

「さいたまは一と」に掲げる各施策の取組状況


さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	令和3年度 取組結果	令和4年度 取組予定
<p>たのしむ</p> <p>①自転車レースイベントの開催・支援</p>	<p>①-1 国際的サイクルレースの開催支援</p> <p>《事業概要》 スポーツの振興及びスポーツを活用し地域の経済の活性化などを図ることを目的に、「ツール・ド・フランス さいたまクリテリウム」を開催支援します。</p> <p>《活動指標》 年1回の継続開催</p> <p>《成果指標》 来場者の満足度90%以上</p> <p>《貢献目標》 <input type="checkbox"/>自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/>情報提供 <input type="checkbox"/>市の取組</p>	<p>【スポーツイベント課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ツール・ド・フランスさいたまクリテリウムの開催支援。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催見送り 	<p>【スポーツイベント課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際自転車競技大会、ツール・ド・フランスさいたまクリテリウムの3年ぶりの開催開催に向けて、大会の実施主体である（一社）さいたまスポーツコミッションと連携し、調整等支援を行う。 <p>《課題・留意点》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市の負担軽減と継続的な開催の両立 ・新型コロナウイルス感染症への対策
	<p>①-2 市民サイクルイベントの開催・支援</p> <p>《事業概要》 「自転車によるまちづくり」を市民に身近に感じてもらうことを目的に、市民参加型のサイクルイベントを開催・支援します。</p> <p>《活動指標》 イベント開催・支援数3回/年以上</p> <p>《成果指標》 自転車利用者増加に寄与</p> <p>《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/>ルール・マナー <input type="checkbox"/>情報提供 <input type="checkbox"/>市の取組 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2021サイクルフェスタ ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催見送り <p>【スポーツ政策室】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アーバンスポーツツーリズム推進による地域活性化モデル創出の実証実験を実施。《イベント名：アバスポさいたま》 開催回数：全7回（10月から12月の土日を中心） 開催場所：さいたま新都心バスターミナル 来場者数：合計719人（大人：303人、子ども：416人） 開催内容：親子を対象としたアーバンスポーツ体験イベント BMXやキックバイクの体験エリアを設置 <ul style="list-style-type: none"> ・秋ヶ瀬の森バイクロード1.1（イベントの支援・名義後援） 開催日：令和3年12月4日（土）、5日（日） 開催場所：秋ヶ瀬公園こどもの森 来場者数：10,000人（内レースエントリー1,184人） 開催内容：「シクロクロス」スタイルの自転車レース 自転車、アウトドア、アパレル、雑貨、飲食などのブース出展 <ul style="list-style-type: none"> ・自転車乗り方教室（イベントの支援・名義後援） 開催回数：全10回（11月から1月にの土日） 開催場所：さいたま市内10カ所（10区） 来場者数：合計509人（参加児童数） 開催内容：さいたまディレーブの選手による自転車の乗り方教室 <p>【西区コミュニティ課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第9回西来るフェスタ及びその代替サイクリング企画 ※ともに新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2022サイクルフェスタ開催（11/5、6を予定） ・自転車利用環境向上会議開催（11/4、5を予定） ・市の民間自転車関連施策の後援制度を活用した支援 <p>【スポーツ政策室】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度同様、市民向けアーバンスポーツ体験イベント「アバスポさいたま」の開催 ・イベントの誘致・広報支援 （秋ヶ瀬バイクロード、自転車乗り方教室ほか） <p>【西区コミュニティ課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区内のサイクリング等を中心とした内容のイベントを開催 <p>《課題・留意点》</p> <p>【共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症による開催可否や実施内容への影響 <p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さいたまクリテリウム側との開催内容等の調整 <p>【スポーツ政策室】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイクリング推進のために、安全で快適な生活道路の整備等、サイクリング環境の整備の進捗状況に合わせていく必要 <p>【西区コミュニティ課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度以降のスケジュール等は、実行委員会と調整中

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	令和3年度 取組結果	令和4年度 取組予定
<p style="text-align: center;">たのしむ</p> <p>②サイクル ツーリズム の推進</p>	<p>②-1 レクリエーションルートの整備</p> <p>《事業概要》 市内の豊かな自然や地域資源を活かして、サイクリングが楽しめるレクリエーションルートの設定を検討し、余暇のサイクリング環境の創出を図ります。</p> <p>《活動指標》 令和7年度までに整備 《成果指標》 快適性に関する満足度向上に寄与 《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/> 快適性 <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 市の取組 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域的なサイクルツーリズムの推進に向けて、自転車関連企業や、先進自治体を講師に招き、周辺自治体等との意見交換及び勉強会を実施。 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度の検討を踏まえ、将来的な広域連携を見据えながら、まずは市内を中心としたサイクルツーリズムの在り方を検討する。
	<p>②-2 サイクリングマップの作成</p> <p>《事業概要》 サイクリングコースやサイクルサポート施設、観光施設等の関連情報をまとめた、使いやすいマップを作成、配布します。</p> <p>《活動指標》 令和7年度までに新ルートの検討 ・マップの作成、更新 《成果指標》 情報提供に関する満足度向上に寄与 《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 市の取組 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイクリングマップ2種類（大宮・新都心駅周辺マップ、緑区・見沼たんぼ周辺マップ）について印刷し、各区役所情報公開コーナーや観光案内所、各支所等に配布。 <p>(印刷部数) 大宮・新都心周辺 1,500部 緑区・見沼たんぼ周辺 2,500部</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイクリングマップの印刷・配布を継続的に実施。 <p>《課題・留意点》 ・新たなルートの検討及び既存マップの活用方法の検討</p>

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	令和3年度 取組結果	令和4年度 取組予定
<p>たのしむ</p> <p>③自転車の まちの魅力 向上</p>	<p>③-1自転車のまちの情報発信、 官民連携による企画検討</p> <p>《事業概要》 ホームページやSNS等を活用して、市の自転車 関連情報を自転車関連団体と連携しながら、“自転 車のまち さいたま”の情報発信を行います。</p> <p>《活動指標》継続的に情報を発信 《成果指標》情報提供に関する満足度向上に寄与 《貢献目標》</p> <p><input type="checkbox"/>自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/>事故減少 <input type="checkbox"/>ルール・マナー <input type="checkbox"/>情報提供 <input type="checkbox"/>市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> さいたまはーとFacebookページを通じ て、自転車施策等の情報発信を実施。 (発信内容) ・パパママ自転車安全推進サポーター募集、講習会 ・コミュニティサイクルのサービス移行 など パパ・ママ自転車安全推進サポーター事業 において、自転車の安全利用を中心に市の自 転車施策に関するニュースレターを発行。市 HPにて公開。 (発信内容) ・自転車の安全利用のためのルールやアドバイス ・サポーターの体験談や疑問点（アンケート結果） ・プロチームやシェアサイクル等、市の自転車情報 (参考URL・QRコード) https://www.city.saitama.jp/001/010/018/001/001/p070228.html 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 引き続きSNSやニュースレターによる情報 発信を行う。 民間事業者が運営しているシェアサイクル のスマホアプリ上に自転車関連情報のポップ アップを表示するなど、官民連携による情報 発信の仕組みについて検討する。 ※令和4年4～5月に「さいたま市民の日」に合わせた 市の施設無料開放等の情報をシェアサイクルアプリにて 掲示を実施 <p>《課題・留意点》</p> <ul style="list-style-type: none"> FacebookのみならずTwitterや Instagramなど、その他のSNSの活用も視 野に入れた、より広域な広報活動の検討が必 要 民間企業のSNSアカウントと相互連携す るなど、官民連携による企画の検討が必要
	<p>③-2 サイクルパークの設置</p> <p>《事業概要》 自転車の楽しさを日常的に体験できる場として、 サイクルパークの設置や、既存施設を活用した自転 車に親しめる環境創出を検討します。</p> <p>《活動指標》令和7年度までに実施計画を策定 《成果指標》自転車利用者増加に寄与 《貢献目標》</p> <p><input type="checkbox"/>自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/>事故減少 <input type="checkbox"/>快適性 <input type="checkbox"/>ルール・マナー <input type="checkbox"/>情報提供 <input type="checkbox"/>市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本市におけるサイクルパークとして必要な 機能をハード及びソフトの両面で検討を実 施。また、既存施設を活用し、市内複数個所 の機能設置等整備パターンを検討。 (検討機能例) ハード：自転車練習場、サイクリング拠点施設等 ソフト：キックバイク教室、サイクリングイベント等 サイクルパークのソフト施策の検討とし て、試行的にデンマーク式自転車教室を開 催。 (実施概要) 日 時：令和4年1月30日（日） 場 所：さいたま新都心バスターミナル 対 象：3～5歳の子ども（パパ・ママ自転車安全 推進サポーターを対象に募集） 参加者数：20名 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> さいたま市のサイクルパークの候補地の検 討、整備機能におけるニーズ調査、整備運営 方法の検討とそれに係る民間企業へのヒアリ ングを実施し、サイクルパーク構想素案を作 成する。 前年度同様、ソフト施策の試行を継続し、 サイクルパークの設置に向けた自転車文化の 醸成を図る。 <p>《課題・留意点》</p> <ul style="list-style-type: none"> 配置場所、事業費等の調整が必要 ソフト施策を展開するにあたり、新型コロ ナウイルス感染症による開催可否や実施内容 への影響

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	令和3年度 取組結果	令和4年度 取組予定
<p style="text-align: center;">たのしむ</p> <p>③自転車の まちの魅力 向上</p>	<p>③-3シェアサイクルの利用促進 ・エリア拡大</p> <p>《事業概要》 自転車利用の多い鉄道駅周辺等を中心に、シェアサイクルポートの設置拡大を図るとともに、と新開裕也鉄道駅・主要バス停への終端部（ラストワンマイル）の移動ニーズへの対応を促進します。</p> <p>《活動指標》継続的にポート設置拡大 《成果指標》自転車利用者増加に寄与 《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/>快適性 <input type="checkbox"/>市の取組 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さいたま市コミュニティサイクル 事業区域：大宮駅周辺エリア約3km圏内 利用回数：77,218回/4月～1月 ポート数：23ヶ所（サービス移行時） <p>令和4年1月17日をもって従来のサービスを終了し、シェアサイクルサービスへ移行。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シェアサイクルの普及促進 <p>さいたま市シェア型マルチモビリティ等の普及事業実証実験において、シェアサイクルの移動データの収集やサイクルポートの利用状況の分析等を実施。</p> <p>事業区域：さいたま市全域 利用回数：78,832回/月（R4.3時点） ポート数：368ヶ所（R4.3時点、公・民有地合計）</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シェアサイクルについては、鉄道駅や主要バス停の終端部における移動ニーズを踏まえたポートの高密度化を進めるとともに、データを収集・分析し、事業の継続性の検証等を実施する。 <p>《課題・留意点》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公有地と民有地の両面から更なるポート増設が必要
	<p>③-4 マルチモビリティとの連携</p> <p>《事業概要》 シェアサイクルとスクーター、超小型EV等の多種多様なモビリティの連携により、複数の交通手段をシームレスに利用できる移動環境の創出に向けた検討を行います。</p> <p>《活動指標》新たなモビリティとの連携を検討 《成果指標》快適に関する満足度向上に寄与 《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/>快適性 <input type="checkbox"/>市の取組 	<p>※改定により新規掲載</p> <p>【都市総務課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年3月よりサイクル、スクーター、超小型EVの異なる利便性を持つモビリティを選択、利用できる環境を整備することで、まちの交通利便性の向上を実現を目指すため、「シェア型マルチモビリティ等の実証実験」を開始し、令和3年度はマルチモビリティポートを市内公有地や商業施設へ設置。 <p>【自転車まちづくり推進課】</p> <p>（③-3シェアサイクルの利用促進・エリア拡大と同様）</p>	<p>【都市総務課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通関係、商業関係等の民間事業者との連携強化等により、シェア型マルチモビリティポートの増設やサービス拡充を目指す。 <p>※令和4年4月よりバス事業者と連携し、シェアモビリティのアプリ上にバス停の場所を表記させる実証を開始し、シェアモビリティ利用者とバス利用者が双方のモビリティを活用できる環境の整備。</p> <p>【自転車まちづくり推進課】</p> <p>（③-3シェアサイクルの利用促進・エリア拡大と同様）</p> <p>《課題・留意点》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポートやサービスの拡充において、市内の各分野の連携や、市内企業等との連携が必要

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	令和3年度 取組結果	令和4年度 取組予定
<p style="text-align: center;">まもる</p> <p>①交通安全教育の推進</p>	<p>①-1 幅広い世代への交通安全教室の実施</p> <p>《事業概要》 交通ルールの遵守と交通マナーの向上を図ることを目的として、事故率が高い学生や、死傷率が高い高齢者だけでなく、幅広い世代を対象に、ライフステージに合わせた交通安全教室を実施します。</p> <p>《活動指標》250回/年、2万人/年以上に実施 《成果指標》自転車事故減少、ルール・マナー向上に寄与 《貢献目標》</p> <p><input type="checkbox"/>事故減少 <input type="checkbox"/>安全性 <input type="checkbox"/>ルール・マナー <input type="checkbox"/>情報提供 <input type="checkbox"/>市の取組</p>	<p>【市民生活安全課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学生や高齢者を対象とした交通安全教室を開催。 小学校 67校 参加者数 8,221人 高齢者 12回 参加者数 529人 自転車の交通安全教室動画を作製し、YouTubeでの公開を継続した。 令和3年度視聴回数 1,752回 <p>(参考URL・QRコード：市ホームページ先に動画へのリンクがあります。) https://www.city.saitama.jp/001/010/018/006/p043031.html</p> 	<p>【市民生活安全課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間を通じ、小学生及び高齢者を対象として交通安全教室を実施する。 <p>《課題・留意点》</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通安全教室の開催が、申請に基づく開催のため、新型コロナウイルス感染症の影響により申請数の減少が想定される 新たな動画の公開やDVDの貸し出しなど、直接現場に向かわずに交通ルールやマナーを学ぶ方法の検討が必要
	<p>①-2 交通安全教室の実施</p> <p>《事業概要》 市内の中学生、高校生を対象に、協議自転車のプロチーム等との連携により、自転車交通安全教室を実施することで、交通安全意識の向上を図ります。</p> <p>《活動指標》3年間で全ての市立中・高等学校に実施 《成果指標》自転車事故減少、ルール・マナー向上に寄与 《貢献目標》</p> <p><input type="checkbox"/>事故減少 <input type="checkbox"/>安全性 <input type="checkbox"/>ルール・マナー <input type="checkbox"/>情報提供 <input type="checkbox"/>市の取組</p>	<p>【健康教育課】</p> <ul style="list-style-type: none"> スクエアード・ストレイト教育技法を用いた交通安全教室を実施。 市立中学校 7校 市立高等学校 2校 自転車プロロードレースチーム、さいたまディレーブを講師とした自転車安全教室を実施。 市立中学校 11校 	<p>【健康教育課】</p> <ul style="list-style-type: none"> スクエアード・ストレイト教育技法を用いた交通安全教室を継続して実施予定。 市立中学校 12校 自転車プロロードレースチーム、さいたまディレーブを講師とした自転車安全教室を継続して実施予定。 市立中学校 9校 市立高等学校 1校

事業	方策及び指標	令和3年度 取組結果	令和4年度 取組予定
<p style="text-align: center;">まもる</p> <p>①交通安全教育の推進</p>	<p>①-3 子ども自転車運転免許制度</p> <p>《事業概要》 自転車を利用する小学生に対して、早い時期から自転車の安全な乗り方を身に付けさせ、交通安全に対する意識を高め、児童の将来にわたる長期的な交通事故防止に資することを目的とし、安全講習を開催し、子ども自転車運転免許を交付します。</p> <p>《活動指標》全ての市立小学校（原則4年生）で実施 《成果指標》自転車事故減少、ルール・マナー向上に寄与 《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 事故減少 <input type="checkbox"/> 安全性 <input type="checkbox"/> ルール・マナー <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 市の取組 	<p>【健康教育課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市立小学校で（原則として小学4年生に）、警察と連携し、安全講習・学科試験・自転車を使用する実技試験を開催し、子ども自転車運転免許証を交付。 全104校（約11,000名） <p style="text-align: center;">（免許証イメージ）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="987 491 1308 683"> <p>氏名 北浦和 花子A 交通安全</p> <p>学校名 さいたま市立〇〇小学校</p> <p>交付 令和 17 年 7 月 1 日</p> <p>さいたま市〇区</p> <p>さいたま市教育委員会・〇〇警察署</p> <p style="text-align: center;">（表）</p> </div> <div data-bbox="1240 667 1541 842"> <p style="text-align: center;">（裏）</p> <p>自転車に乗る前に確認してね！</p> <p>ブレーキはきちんと働きますか？ タイヤの空気圧は適切ですか？ ベルはしっかり鳴りますか？</p> <p>サドルの高さは体に合っていますか？ ハンドルはしっかりと握れますか？ 反射鏡は確認していますか？ ライトはつきますか？</p> <p>しっかりと確認をしましょう！</p> </div> </div>	<p>【健康教育課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての市立小学校（104校）を対象（原則として小学4年生に）、安全講習・学科試験・自転車を使用する実技試験の開催、子ども自転車運転免許証の交付の取組を継続する。
<p style="text-align: center;">まもる</p> <p>②正しい自転車利用の啓発</p>	<p>②-1ルール・マナーの意識啓発のためのサイン設置</p> <p>《事業概要》 「自転車＝車両」という意識が低いことから、意識改善・啓発のために、自転車通行環境などの整備と併せ、ルール・マナー啓発に資するサインを設置します。</p> <p>《活動指標》自転車通行環境帯の整備と併せたサイン設置 《成果指標》ルール・マナーの向上に寄与 《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 事故減少 <input type="checkbox"/> 安全性 <input type="checkbox"/> ルール・マナー <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 市の取組 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学識経験者や交通管理者等から構成する会議（さいたま市自転車走行環境効果検証会議）において、自転車通行環境の整備箇所における、自転車利用者をターゲットにした路面標示について意見交換を実施。 <p>【市民生活安全課】</p> <p>市民からの要望または交通事故が実際に起きた場所などを中心に立て看板や電柱巻看板を設置。</p> <p>令和3年度の実績は135箇所に設置</p> <p>【内訳】 西区2箇所、北区7箇所、大宮区5箇所、見沼区12箇所、中央区6箇所、桜区43箇所、浦和区25箇所、南区31箇所、緑区1箇所、岩槻区3箇所</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学識経験者や交通管理者等とともに、自転車通行環境の整備実施箇所等における効果的なルール・マナーの意識啓発について検討する。 <p>【市民生活安全課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き立て看板や電柱巻看板を設置を実施していく。

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	令和3年度 取組結果	令和4年度 取組予定
<p style="text-align: center;">まもる</p> <p>②正しい自転車利用の啓発</p>	<p>②-2 自転車保険加入、ヘルメット着用、自転車整備方法の周知・普及促進</p> <p>《事業概要》 自転車保険の必要性、加入方法等の情報提供により、周知・普及を図るほか、児童へのヘルメット着用徹底や、高齢者への着用促進を図ります。また、普段からの自転車点検、整備方法に関する情報提供を行います。</p> <p>《活動指標》交通安全教室等での周知 2万人/年以上 《成果指標》自転車事故減少に寄与 《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 事故減少 <input type="checkbox"/> 安全性 <input type="checkbox"/> ルール・マナー <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 市の取組 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パパ・ママ自転車安全推進サポーター事業（3人乗り電動アシスト付自転車購入補助）における自転車安全講習会等で、ヘルメット着用、自転車保険加入等の啓発を実施。 ・市職員向け自転車安全講習会において、自転車のルール・マナー及び「さいたま市自転車のまちづくり推進条例」について周知。 ・自転車の交通ルールや快適利用の知識を掲載した、自転車安全啓発冊子（「一般向け」、「子育て世代向け」の2タイプ）を作成し、ヘルメット着用、自転車保険加入の周知のほか、自転車の整備点検等についても周知。また、民間企業や埼玉県と連携し、冊子内容を活用した企業ホームページや県の安全冊子による幅広い周知を実施。 <p>【市民生活安全課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全教室や街頭啓発活動等において、正しい自転車利用の啓発を実施した。 <p>また、自転車損害保険等加入義務化を定めた「さいたま市自転車のまちづくり推進条例」のチラシ及びポスターを配布やホームページへの掲載を実施。</p>	<p>【自転車まちづくり推進課・市民生活安全課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パパ・ママ自転車安全推進サポーター事業における自転車安全講習会をはじめとした研修、講習会や街頭啓発活動等において、正しく安全な自転車利用の啓発を実施する。 ・「さいたま市自転車のまちづくり推進条例」について、より一層の広報活動を実施する。 ・自転車安全啓発冊子の効果的な使用、配布を行う。 <p>【市民生活安全課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全教室や街頭啓発活動等において、引き続き正しい自転車利用の啓発、「さいたま市自転車のまちづくり推進条例」の周知を実施。 <p>《課題・留意点》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・義務化は知っていても自転車損害保険に加入していないケースがあるため、保険への加入促進に関する取り組みが必要
	<p>②-3 自転車安全利用の人材育成</p> <p>《事業概要》 自転車の安全利用を推進・啓発するため、自転車安全利用の人材育成に取組み、利用者のルール遵守、マナーの向上を目指します。</p> <p>《活動指標》自転車安全推進サポーターの認定 《成果指標》自転車事故減少、ルール・マナー向上に寄与 《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 事故減少 <input type="checkbox"/> 安全性 <input type="checkbox"/> ルール・マナー <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 市の取組 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パパ・ママ自転車安全推進サポーター事業として、応募者へ自転車安全講習会を開催。 ・また、講習を受けた者を自転車安全推進サポーターに認定し、模範的な自転車利用及び家族や知人への安全啓発への協力を依頼。 <p style="text-align: center;">認定者数 163人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正しく安全な自転車の利用や「さいたま市自転車のまちづくり推進条例」を周知するため、市職員向けの自転車安全講習会をeラーニングを活用し、実施。 <p>実施日：令和4年2月～3月 参加人数：2,880人 講習内容：自転車の交通ルール・マナー 条例内容について</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パパ・ママ自転車安全推進サポーター事業を実施し、年間約200人のサポーターを募集し、自転車安全講習会の受講、自転車利用に関するアンケート調査や自転車安全に関する情報発信等、自転車安全利用の啓発活動を実施する。 ・市職員向けの自転車安全講習会を実施する。 <p>《課題・留意点》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車安全推進サポーターとして、より多くの方の認定を行うことが必要

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	令和3年度 取組結果	令和4年度 取組予定
<p style="text-align: center;">まもる</p> <p>②正しい自転車利用の啓発</p>	<p>②-4 自転車安全利用に関する広報・啓発</p> <p>《事業概要》 自転車利用者の交通マナーの向上と自転車に関する交通事故防止を図るために、「街頭啓発活動」を関係機関と連携し実施します。「広告媒体によるルール・周知・啓発」を行うほか、「ドライバーへの安全啓発」を検討します。</p> <p>《活動指標》 啓発活動の実施、1万3千人/年以上 《成果指標》 自転車事故減少、ルール・マナー向上に寄与 《貢献目標》 <input type="checkbox"/> 事故減少 <input type="checkbox"/> 安全性 <input type="checkbox"/> ルール・マナー <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・学識経験者や交通管理者等から構成する会議（さいたま市自転車走行環境効果検証会議）において、自転車のルール・マナー等の啓発の取組について検討。 ・自転車安全啓発冊子（「一般向け」、「子育て世代向け」の2タイプ）の増刷し、各区役所情報公開コーナーで配付及び市HPにて公開。 （印刷部数） 一般向け 3,500部 子育て世代向け 1,500部</p> <p>【市民生活安全課・各区暮らし応援室】 ・各区において四季の交通安全運動期間及び5月の自転車マナーアップ強化月間において、感染症対策に配慮しながら交通安全啓発グッズの配布等の街頭啓発活動を実施。 全10回（各区で実施）</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・自転車安全利用コミュニケーションワード「Beautiful Ride」を活用した自転車安全利用の周知啓発を行う。</p>  <p>・自転車安全啓発冊子の印刷、配布を継続して行う。</p> <p>【市民生活安全課・各区暮らし応援室】 ・引き続き交通安全教室や街頭啓発活動等において、自転車安全利用に関する広報・啓発を実施する。</p>
<p style="text-align: center;">まもる</p> <p>③災害時における自転車活用の促進</p>	<p>③-1 災害時における自転車利用の促進</p> <p>《事業概要》 災害時における、市役所や避難所等への参集、通信障害・停電時における医療施設や防災関連施設への移動手段、被災状況の把握等の市の職員の活動について、状況に応じた自転車活用について検討します。</p> <p>《活動指標》 災害時の自転車活用方法に関する検討を実施 《成果指標》 安全性に関する満足度降雨上に寄与 《貢献目標》 <input type="checkbox"/> ルール・マナー <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 市の取組</p>	<p>※改定により新規掲載</p> <p>【防災課・自転車まちづくり推進課】 ・災害時における市職員の移動手段としてシェアサイクルを活用するため、令和3年6月にOpenStreet株式会社と「災害時における自転車の有効活用の推進にかかる覚書」を締結。</p> <p>・災害時にシェアサイクルを活用するため、OpenStreet株式会社より防災カードの提供を受け、防災課と各区総務課への配置を行い、災害時には職員限定で利用できるよう各種マニュアルを整備。</p>	<p>【防災課・自転車まちづくり推進課】 ・大規模災害時、市職員が指定避難所への速やかな移動や地域を巡回する手段として、シェアサイクルを活用できるよう運用を行っていく。</p>

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	令和3年度 取組結果	令和4年度 取組予定
<p>はしる</p> <p>①自転車通行環境の整備</p>	<p>①-1 自転車ネットワーク路線の整備</p> <p>《事業概要》 さいたま市自転車ネットワーク整備計画に基づき、自転車交通量の多い路線や、自転車関連事故の多い路線などで、安全で安心な自転車通行環境の整備を実施します。</p> <p>《活動指標》 令和7年度までに、約245kmを整備 《成果指標》 自転車通行環境改善、快適性・安全性の向上に寄与 《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/> 事故減少 <input type="checkbox"/> 快適性 <input type="checkbox"/> 安全性 <input type="checkbox"/> 市の取組 	<p>【道路環境課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車ネットワーク路線の整備 令和3年度整備実績 約23km (平成26年度～令和3年度累計 約178km) <p>【自転車まちづくり推進課・道路環境課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車通行環境の効果検証 ・自転車通行環境の整備済み路線において、アンケート調査や交通量調査等を実施して効果検証を実施。 ・これまで整備を見送ってきた車道幅員が狭い道路等で試験施工を行い、既整備路線と同様に効果検証を実施。 ・上記効果検証について、学識経験者や交通管理者等から構成する会議（さいたま市自転車走行環境効果検証会議）において結果を総括、交通管理者と総括内容を共有。 	<p>【道路環境課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車利用者のニーズや道路環境の状況を踏まえ、交通管理者と連携し、自転車ネットワーク路線の整備を進める。 整備予定：約20km <p>【自転車まちづくり推進課・道路環境課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度に引き続き、効果検証会議を開催し、関係者との意見交換を行いながら、検証未実施の規格の路線を中心に、試験施工及び効果検証を行う。 <p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車ネットワーク整備計画改定に向け、これまでの効果検証の結果を踏まえ、次期自転車ネットワーク路線（案）を整理する。
	<p>①-2 交差点等危険箇所の重点的な改善</p> <p>《事業概要》 交差点などのクルマとの交錯危険性が高い箇所、歩行者との事故が多い箇所、幅員が狭く交通量が多い区間など、危険箇所の点検・改善を実施します。</p> <p>《活動指標》 交差点等危険箇所の対策メニューの作成 《成果指標》 自転車事故減少に寄与 《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 事故減少 <input type="checkbox"/> 安全性 <input type="checkbox"/> 市の取組 	<p>【自転車まちづくり推進課・道路環境課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度に実施した意見交換結果を踏まえて、交差点での事故防止対策の試験施工を行い、その効果を検証。 	<p>【自転車まちづくり推進課・道路環境課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの効果検証結果を踏まえ、交差点での事故防止対策を行うとともに、引き続き試験施工及び効果検証を行い、より効果的な交差点での対策を検討していく。 ・自転車ネットワーク整備計画をもとに警察との協議を行い、自転車ネットワークの整備を通して危険箇所の改善に努めていく。

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	令和3年度 取組結果	令和4年度 取組予定
<p>はしる</p> <p>②公共交通機関との連携</p>	<p>②-1 公共交通結節点の環境整備</p> <p>《事業概要》 サイクル&バスライドの検討や、バス事業者やコミュニティバスと連携し、自転車駐車場の利用促進策を検討します。他、駅構内の自転車押し歩き通路の指定や、輸送時の自転車分解・組立スペース等、公共交通との連携可能性の検討を進めます。</p> <p>《活動指標》 鉄道駅、主要バス停への自転車駐車場及びシェアサイクルポートの設置</p> <p>《成果指標》 自転車利用者増加に寄与</p> <p>《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/> 快適性 <input type="checkbox"/> 市の取組 	<p>【自転車まちづくり推進課・交通政策課】ソフト施策として以下を実施。 ・さいたま市バス路線マップへサイクリングロードを掲載。</p>	<p>【自転車まちづくり推進課・交通政策課】 ・ソフト施策を継続して実施する。</p> <p>《課題・留意点》 ・自転車利用とバス利用の関連性については、ニーズを把握した上で、効果的な施策の検証が必要。</p>
<p>はしる</p> <p>③自転車利用の促進</p>	<p>③-1 サイクルサポート施設の認定・設置</p> <p>《事業概要》 自転車利用者が気軽に立ち寄ることができ、自転車利用向けサービスを提供する施設として、「サイクルサポート施設」の整備を民間事業者と連携して推進します。</p> <p>《活動指標》 サイクルサポート施設の認定</p> <p>《成果指標》 市の取組に関する満足度向上に寄与</p> <p>《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/> 快適性 <input type="checkbox"/> 市の取組 	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・サイクルサポート施設「さいクルステーション」の募集を行い、サイクリングロード近辺の民間施設を中心に11施設を認定。</p> <p>R3年度認定施設（11施設）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セブンイレブン さいたま膝子店 ・セブンイレブン 浦和南部領店 ・セブンイレブン さいたま三橋総合公園前店 ・セブンイレブン さいたま中野林中郷店 ・セブンイレブン 鉄道博物館前店 ・セブンイレブン さいたま七里店 ・セブンイレブン さいたま芝原店 ・セブンイレブン さいたま東大間2丁目店 ・セブンイレブン 埼玉スタジアム北店 ・七里コミュニティセンター ・高鼻コミュニティセンター 	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・引き続き施設の募集及び認定を継続し、民間店舗等に登録を働きかける。また、認定した施設については、市HP等によるPRを行う。 （目標：年間7施設程度の認定）</p>



さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	令和3年度 取組結果	令和4年度 取組予定
<p>はしる</p> <p>③自転車利 用の促進</p>	<p>③-2 電動アシスト付き自転車等の利用啓発</p> <p>《事業概要》 近距離での移動を車に頼りがちになってしまう世 代に対し、電動アシスト付き自転車等の高機能な自転 車の利用啓発を推進し、自転車利用の促進を行いま す。</p> <p>《活動指標》3人乗り電動アシスト付き自転車の購入補助の実施 《成果指標》自転車利用者増加に寄与 《貢献目標》 <input type="checkbox"/>自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/>快適性 <input type="checkbox"/>市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・<u>パパ・ママ自転車安全推進サポーター事業</u> (3人乗り電動アシスト付き自転車購入補助) ・市内在住で、1歳以上小学校就学までの始 期が1年以上ある子どもを2人以上養育する 方を対象に3人乗り電動アシスト自転車の購 入費の2分の1(上限30,000円)を補助。 ・対象者を自転車安全講習会の受講と自転車 安全啓発への協力を役割とする自転車安全推 進サポーターに認定。</p> <p>認定者 163名</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・引き続き、パパ・ママ自転車安全推進サ ポーター事業を継続し、年200名程度のサ ポーター認定及び3人乗り電動アシスト付自 転車の購入補助を行い、自転車の安全利用及 び自転車活用の促進を図る。</p>
	<p>③-3 自転車通勤の促進</p> <p>《事業概要》 環境問題や、健康増進の面から、自転車利用を推進し ている事業者に対し、事業者単位での取組が推進される よう、認定制度の導入を検討します。</p> <p>《活動指標》優遇制度の検討、周知 《成果指標》自転車利用者増加に寄与 《貢献目標》 <input type="checkbox"/>自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/>情報提供</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・さいたまはーとの改定に伴い、新たに、国 の自転車通勤を推進する企業・団体の印象制 度『「自転車通勤推進企業宣言」プロジェク ト』や、埼玉県警の「サイクルマナーア ップ&セーフティ推進企業指定制度」の周知PRを 図る旨を掲載。</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・国の『「自転車通勤推進企業宣言」プロ ジェクト』や、埼玉県警の「サイクルマナー アップ&セーフティ推進企業指定制度」を市 ホームページ等で周知する。</p>

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	令和3年度 取組結果	令和4年度 取組予定
<p>はしる</p> <p>③自転車利用の促進</p>	<p>③-4 自転車利用優遇制度の導入</p> <p>《事業概要》 健康増進や環境負荷軽減として、市民の自転車利用促進・啓発のために、自転車をより多く利用した方を優遇する制度の導入や、健康マイレージ制度との連携などを検討します。</p> <p>《活動指標》 優遇制度の検討、周知 《成果指標》 自転車利用者増加に寄与 《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 市の取組 	<p>【自転車まちづくり推進課】 調査・検討中</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 調査・検討中</p>

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	令和3年度 取組結果	令和4年度 取組予定
<p style="text-align: center;">とめる</p> <p>①駐輪場の 利便性向上 (利用しやすさ)</p>	<p>①-1 駐輪場の適正配置の推進</p> <p>《事業概要》 鉄道駅への自転車通勤・通学者の利便向上のために、駐輪場の適正配置を推進します。主要駅周辺の駅へ向かう動線上への配置など、利用しやすい駐輪場の配置を検討します。</p> <p>《活動指標》 主要駅の適正配置の推進 《成果指標》 快適性に関する満足度向上に寄与 《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/> 快適性 <input type="checkbox"/> 市の取組 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適正配置の推進のため、「さいたま市自転車等駐車場補助金制度」を活用し、北浦和駅など特定の駅に、民間駐輪場整備を誘導した。 ・自転車等駐車場整備の方向性について、調査検討業務を実施した。 ・市内の自転車等駐車場の整備状況を調査した結果をさいたま市自転車等駐車対策協議会に報告し、意見を聴取した。 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、調査検討結果に基づき民間駐輪場の整備を誘導していく。 ・引き続き、自転車等駐車場整備の方向性について、調査検討業務を実施し、その結果をさいたま市自転車等駐車対策協議会に報告し、意見を聴取する。
	<p>①-2 民間事業者による駐輪場整備の支援</p> <p>《事業概要》 一定要件を満たす民営駐輪場の新設等について、その設置者に対して整備費用の一部を補助するなど、民間事業者への支援を行います。</p> <p>《活動指標》 民間の駐輪場整備への支援 《成果指標》 快適性に関する満足度向上に寄与 《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/> 快適性 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金交付実績（1件） 交付箇所：北浦和駅西口 交付金額：1,830,000円 駐輪台数：112台 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、補助金制度による民間駐輪場の整備の誘導・支援を行っていく。 ・補助金制度の周知用チラシを作成し、市施設等での配布を実施する。

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	令和3年度 取組結果	令和4年度 取組予定
<p style="text-align: center;">とめる</p> <p>①駐輪場の 利便性向上 (利用しやすさ)</p>	<p>①-3駐輪需要を生じさせる施設等の整備に併せた、駐輪場の整備促進</p> <p>《事業概要》 「さいたま市自転車等駐車場の附置に関する条例」に基づき、駐輪需要を生じさせる集客施設や商業施設への駐輪場の附置を推進します。</p> <p>《活動指標》 附置義務条例等に応じた駐輪場の確保 《成果指標》 快適性に関する満足度向上に寄与 《貢献目標》 <input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/> 快適性</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「さいたま市自転車等駐車場の附置に関する条例」に基づく指導を実施。 ・建築物駐車施設及び自転車等駐車場の附置に関する条例等に基づき設置されている施設の実態調査等を行い、見直しの必要性を検討するための基礎資料の作成を実施。 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引続き、条例及び基準に基づく指導を行う。 ・建築物駐車施設及び自転車等駐車場の附置に関する条例等に関して、利用状況の分析や社会情勢の変化を踏まえ内容の見直しの必要性等について検討を実施する。
	<p>①-4 駐輪場の情報発信の充実</p> <p>《事業概要》 市内各駅の駐輪場の情報を様々な媒体により提供し、利用案内の充実を推進します。また、近隣の商業施設等と連携した、周辺施設案内へのリンク等の付加情報の提供など、更なる情報発信の充実を推進します。</p> <p>《活動指標》 市ホームページやマップによる情報提供 《成果指標》 情報提供に関する満足度向上に寄与 《貢献目標》 <input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/> 快適性 <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市や指定管理者のホームページやチラシにより駐輪場の案内を実施。 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き市や指定管理者のホームページやチラシにより、情報発信を行う。

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	令和3年度 取組結果	令和4年度 取組予定
<p>とめる</p> <p>①駐輪場の 利便性向上 (利用しやすさ)</p>	<p>①-5 利用者サービスの充実</p> <p>《事業概要》 スポーツバイクや3人乗り自転車等、多様な車両に対する駐輪スペースの確保について、施設特性に応じて市営施設の改修等により実施します。</p> <p>《活動指標》 全市営駐輪場での付加サービス機能の向上 《成果指標》 快適性に関する満足度向上に寄与 《貢献目標》 □自転車利用者の増加 □ルール・マナー □市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市営大宮駅西口桜木町自転車駐車場（B2F）にフットレバー式スライドラックを導入（令和元年第1期修繕、令和2年第2期修繕、令和3年第3期修繕）。 指定管理者独自のサービスとして、電動空気入れの設置、雨天時のタオル貸出、自転車故障時の代車貸出等を実施。 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市営自転車駐車場において利便性向上に寄与する、武蔵浦和駅南自転車駐車場ほか管理システム修繕等を積極的に実施する。 現指定管理者における独自サービスを推進していく。 <p>《課題・留意点》</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定管理者独自のサービスは今後も継続する。 ニーズに応じたサービスについて、必要に応じて検討を行う。
<p>とめる</p> <p>②放置自転車 の解消</p>	<p>②-1 放置自転車対策 (指導・撤去・啓発)の強化</p> <p>《事業概要》 公共の場所における放置自転車等の対策として、放置自転車等監視・撤去業務を実施します。</p> <p>《活動指標》 放置自転車台数調査毎年実施 《成果指標》 快適性に関する満足度向上に寄与 《貢献目標》 □快適性 □ルール・マナー □市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <p>(放置自転車監視)</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内各駅周辺の自転車等放置禁止区域に原則、平日午前8時～午後2時に監視員を配置 注意喚起、駐輪場への案内・誘導 放置自転車への撤去の警告札の取付等 令和3年度より環境美化啓発員との兼務を開始 <p>(放置自転車撤去)</p> <ul style="list-style-type: none"> 午前9時以降、駅周辺を巡回し、車載放送で撤去の案内を広報 順次、警告札が付いた自転車を撤去し、保管所へ移送 <p>(自転車等駐車対策協議会)</p> <ul style="list-style-type: none"> 放置自転車対策事業における業務見直しや返還手数料改定の必要性について検討 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 引き続き、放置自転車対策を実施していく。 <p>《課題・留意点》</p> <ul style="list-style-type: none"> 放置自転車撤去台数は長年の取組みにより減少傾向が続いており、引き続き業務の効率化やコスト縮減を図る必要がある。 撤去自転車の返還時に徴収する手数料について、金額の妥当性と手数料の改定について、検討する必要がある。 上記課題について、自転車等駐車対策協議会の中で見直しについて検討を進めることとしている。

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	令和3年度 取組結果	令和4年度 取組予定
<p style="text-align: center;">とめる</p> <p>②放置自転車の解消</p>	<p>②-2 放置自転車の活用</p> <p>《事業概要》 放置自転車として撤去された、引き取り手のない自転車について、開発途上国へ譲与する、国際貢献事業を実施します。</p> <p>《活動指標》 開発途上国への120台／年の譲与 《成果指標》 市の取組に関する満足度向上に寄与 《貢献目標》 □市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 引き取り手のない撤去自転車の有効利用策として、再生自転車を開発途上国の母子保健活動の交通手段に活用してもらうため、「再生自転車海外譲与自治体協議会（さいたま市、大田区、世田谷区）」を通じて海外譲与を実施。 <p style="text-align: center;">令和3年度譲与実績 110台</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 継続した取り組みを実施する。 令和5年度以降の事業継続について検討を行う。